# 第6講 ITで経済が変わる

#### はじめに

- ・ITとは「Information Technology(インフォメーション・テクノロジー)」の略で、日本語では「情報技術」と訳す
- ・情報を取得、加工、保存、伝送するための科学技術。特に、電気、電子、磁気、電磁波などの物理現象や法則を応用したコンピューターなどの機械や器具、および、その内部で動作するコンピュータープログラム(ソフトウエア)を用いて情報を扱う技術のこと。

引用元 IT用語辞典

# ITの仕事

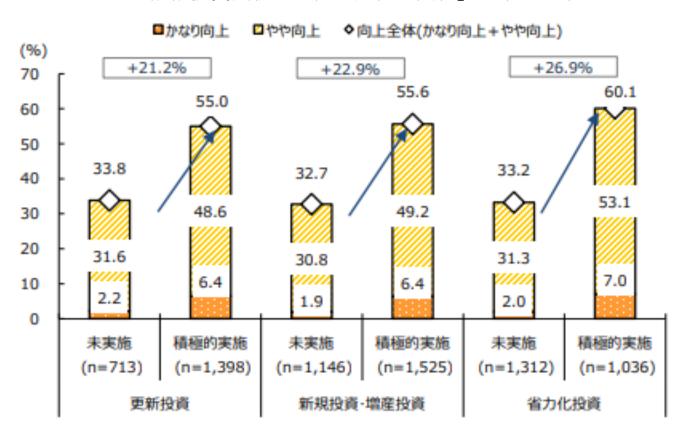
- ・業務の負担軽減
- ・給与計算業務を自動化
- ・契約手続きの効率化
- ・クラウドサービスを用いた遠隔業務の推進



## ITの導入

- ・少しずつ緊急性の高い部門からIT化を進める →Ex:在庫管理、顧客管理
- ・活用する側の共通理解→メリットの明確化
- ・ITに精通した人材の確保 →社内での育成、または、外部委託
- ・マニュアル作成による情報共有 →テンプレート、操作手順を明らかにし迅速な対応

2018年度版「中小企業白書・小規模企業概要」に掲載された「設備投資実績と労働生産性の変化」 中小企業庁



※省力化投資:労働力を節約した操業ができるようにするための設備投資のこと。 ※更新投資:既存の旧設備にかえて新しい設備を設置するための投資のこと。

#### アメリカ

- ・1970~80 オイルショック、冷戦など多くの要員により大不況 →銀行、会社が倒産したことにより 失業者が急増
- ・政府は失業率を下げるために「IT投資」を開始 →国民全体に「情報」の提供
- ●1990~ その結果 失業率低下に成功 インターネットの普及 インフレが起こることなく経済発展

インフレ: インフレーションの略 物の価値の上昇、お金の価値の低下

#### 日本

- ・1970~ 高度成長期と呼ばれ新しい施設、社会活動が盛ん →産業公害、環境汚染もクローズアップされていた
- ・1980前半~ インフラ整備の強化、公共事業拡大
- ・1980後半~90 高度経済成長期突入→デフレスパイラルによる株価、地価の高騰
- ・1990~ バブル崩壊、経済不況に陥る →銀行、会社が倒産したことにより 失業者が急増
- ・国全体が不景気に見舞われたことでIT投資を縮小 →IT化の波に乗ることができなかった (別名:失われた10年)

## コロナでIT化

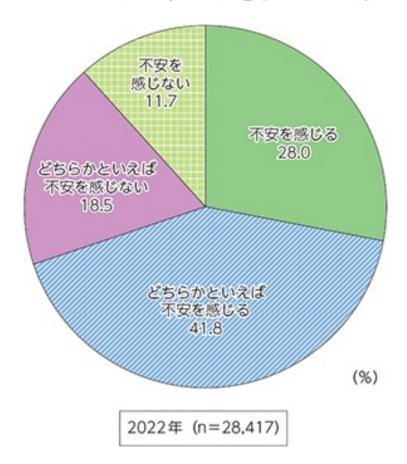
ITの発展により情報の伝達や加工に要する費用が非常に安価になる (キルダーの仮説)ことにより、ITを利用した分野が急速に発展

- ・キャッシュレス決済
  - →携帯での決済のほか、交通系ICカードも参入しよりスマートに
- ・オンライン授業、会議
  - →出欠席の管理、教科書資料のデジタル化

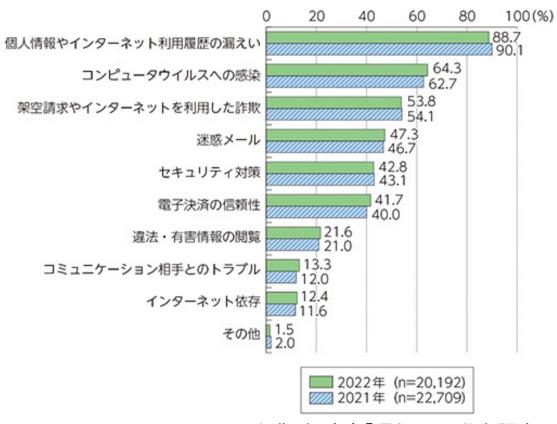


## IT化への不安

インターネット利用時に不安を感じる人の割合



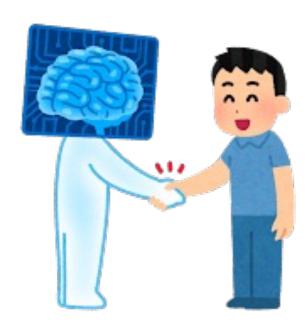
インターネット利用時に感じる不安の内容(複数回答)



出典)総務省「通信利用動向調査」

## まとめ

- ・日本人に合ったIT化でより良い生活が期待される
- ・対人であるほうがいいところはITの力を活用しながら進める
- ・IT化で効率を上げ経済の循環の歯車になる



# 参照

- 総務省 令和5年版情報通信白書 インターネット (soumu.go.jp)
- IT化がもたらす経済効果と、現在の日本でIT化が叫ばれる背景を解説 | Start IT | Urchin&Company株式会社 (start-it.jp)
- ITとは?何ができるか | 基本から活用事例とIT業界まで幅広く紹介 -LB MEDIA (lb-media.jp)
- 総務省 | 令和3年版 情報通信白書 | コロナ禍で加速するデジタル 化 (soumu.go.jp)
- it化とは?デジタル化との違いやメリット・デメリット、成功事例を紹介 |マネーフォワードクラウド (moneyforward.com)
- ITとは何かを初心者向けにわかりやすく説明 | Well-Woking